

都立国際高校 年間授業計画 / Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度 (Academic year)	令和6年度 (2024年度)
開講学科 (Department)	国際学科 / Course of International Studies
教科 (Subject Area)	国語
科目 (Subject)	論理国語
担当者 (Subject Teacher)	鈴木・小畑・藤田
学年・クラス (Grade・Class)	3学年
単位数 (Number of units)	2単位
使用教科書 (Text Books)	論理国語(筑摩書房)
校外学習 (Field trip)	

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

<p>【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)</p> <p>実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)</p> <p>「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。</p>
--

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

<p>【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)</p> <p>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。</p>	<p>【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)</p> <p>「書くこと」「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p>	<p>【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)</p> <p>言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。</p>
--	--	--

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域		評価規準 Evaluation Criteria	知	思	態	配 当 時 数	
			読	書						
1学期 (1st semester)	多様な主張を論じた文章を吟味し、新たな価値観に出会う 【読むこと】 抽象的な対象についての思考を具体的にまとめる力をつける 【書くこと】	<p>「自然を守る」ということ</p> <p>①本文の議論の展開を追いながら、単純な二項対立構造を越えて、新たな思考の枠組みを導き出す筆者の主張を正確に読み取る。</p> <p>②関心のある事例の一つ取り上げ、これからの自然保護のあり方について発表する。</p> <p>③自然と人間の関係について自分の考えをまとめ、発表する。</p> <p>「物語」と「歴史のあいだ」</p> <p>①本文を通して「物語」と「歴史」の共通点を理解し、「歴史」を書くことを通じて、それがいかに「物語」とつながっているのか、確認する。</p> <p>②「物語」と「歴史」が表裏一体のものであるという筆者のしゅちようについて自分の意見をまとめ、互いに話し合う。</p> <p>③自分自身のことや家族のこと、地域、学校など、関心のある対象を選んで、書き方に注意しながらその「歴史」を書き、「物語」と「歴史」がどのように重なるかを確かめる。</p>	読	書	<p>【読むこと】</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながる要旨を把握することができる。評論文という文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えることができる。また、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。</p> <p>【書くこと】</p> <p>実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めることができる。本文を参考にレポートや小論文を書き、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえることができる。また、本文を参考にレポートや小論文を書き、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫することができる。多面的・多角的な視点から自分の考えを見直し、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にすることができる。</p>	○	○	○	○	14
	定期考査 Examination	社会の変化をつかみ取る 【読むこと】 ことばによって語るという行為の意味を捉える 【書くこと】	<p>真実の百面相</p> <p>哲学者である筆者の主張を手がかりに「真実」ということについて考え、重厚な論理を味わう。</p> <p>②「『語り』」と「虚妄」はどう違うのか。筆者の論旨に従ってまとめる。</p> <p>ポピュリズムとは何か</p> <p>本文を通して、「ポピュリズム」の特徴や構造を読み取り、その構造の中でことばの力がどのように働いているか、捉える。</p>	読	書	<p>【読むこと】</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながる要旨を把握することができる。評論文という文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えることができる。</p> <p>【書くこと】</p> <p>読解を通して、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。読解を通して、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。</p>	○	○	○	1
	定期考査 Examination			読	書	<p>読解を通して、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。読解を通して、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。</p>	○	○	○	12
定期考査 Examination						○	○	○	1	

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域		評価規準 Evaluation Criteria	知 ①	思 ②	態 ③	配当 時数	
			理	書 読						
2学期 (2nd semester)	<p>既成概念を覆す創造的な思考を身につける</p> <p>【書くこと】 異なる時代の先見の文章から現代を考える</p> <p>【読むこと】</p>	<p>「思考の誕生」</p> <p>①本文を通して、抽象的なことばや、当然のことのように語られる意見に流されない議論の態度を学ぶとともに、「他人」の捉え方に関する問題点の指摘に注目する。</p> <p>②「思考」とはどのようなものなのか、筆者の考えを踏まえた上で自分の意見を文章にまとめ、発表する。</p> <p>「主義は広大なるべき事」</p> <p>①本文を通して、漢文訓読体の格調高い文章に親むと共に、なにが筆者の主張の「わかりやすさ」を支えているのか、文章の構成の工夫に注目する。</p> <p>②本文に使われていることばや表現でなじみのないものについて、意味や使い方を調べる。</p> <p>③本文が書かれた時代や、本文が掲載された新聞『時事新報』を筆者が創刊したいきさつについて調べる。</p> <p>④論旨を読者にわかりやすくするために筆者はどのような工夫を行っているか、具体例とともに挙げる。</p>			<p>【書くこと】</p> <p>「思考の誕生」を参考にレポートや小論文を書き、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めることができている。</p> <p>レポートや小論文を書き、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫することができる。</p> <p>【読むこと】</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えることができる。</p> <p>読解を通して、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。</p> <p>読解を通して、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。</p>					15
	<p>定期考査 Examination</p> <p>抽象性の高い文章を整理し、理解する力を深める</p> <p>【読むこと】 論理的な構成の重要性を再確認する</p> <p>【読むこと】</p>	<p>「過剰性と稀少性」</p> <p>①本部の読解を通して、高度に抽象的な文章を理解する読解力を磨く。</p> <p>②現代社会における「相互模範的な欲望」にはどのようなものがあるか、具体例を挙げながら話し合う。</p> <p>「記憶の満天」</p> <p>①本文を通して、比喩やイメージを用いて語る力を理解し、論理とレトリックの関係を考える。</p> <p>②「(時間)の生み」という比喩が持つ効果についてまとめる。</p> <p>③「ハッブル宇宙望遠鏡」によって撮影された写真を集め、どれがどのように見えるか、そこから何を感じたかを話し合う。</p>			<p>【読むこと】</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えることができる。</p> <p>読解を通して、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。</p> <p>読解を通して、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。</p> <p>情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、自ら発表をする際に使うことができる。</p>					1
	<p>定期考査 Examination</p>									1
3学期 (3rd semester)	<p>抽象性の高い文章を整理し、理解する力を深める</p> <p>【読むこと】 論理的な構成の重要性を再確認する</p> <p>【読むこと】</p>	<p>「病氣」の向こう側</p> <p>①本文を例に、どのような発見が、どのような概念を生み、どのような「認識」を形成していったのか、読み取る。</p> <p>②さまざまな分野の歴史を調べて、発見や発明などによって物の見方が変わった事例を探す。</p> <p>「戦争と平和についての観察」</p> <p>①筆者のことばをてがかりに「戦争」についてかんがえ、どのようなものが人の目をくらませるのか、調べながら読む。</p> <p>②本文の要旨を200字以内でまとめる。</p> <p>③「そして、ある日、人は戦争に直面する。」に込められた筆者の思いを考え、200字以内でまとめる。</p>			<p>【読むこと】</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。</p> <p>読解を通して、評論文という文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えることができる。</p> <p>読解を通して、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができる。</p> <p>読解を通して、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価することができる。</p> <p>情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め、自ら発表をする際に使うことができる。</p>					19
	<p>定期考査 Examination</p>									1

総授業時数
Total hours 78